SONY

0-614-682-**01** (1)

HDD AV ナビシステム アップグレード概要

本書では、XYZ本体、PCアプリケーションのアップグレードの
内容について記載しています。

XYZ

NV-XYZ88
NV-XYZ77
NV-XYZ55
NV-XYZ33

© 2005 Sony Corporation

目次

XYZ本体 4
ナビゲーション関連 4
ナビゲーションのメニュー画面の追加 4
ナビゲーションメニューの変更 4
ナビツールバーの追加 5
地図のスクロール方法の変更 6
ルートガイド時の表示の変更 7
全ルート表示画面の変更 8
ルート詳細画面の追加 8
信号機表示の変更 9
シチュエーション編集機能の追加 10
かんたん最寄編集機能の追加 10
かんたん最寄画面の変更 11
マーク編集機能の充実 11
車両情報の設定追加（取り付け角度・自律航法の学習値・GPS） 13
オーディオ関連 14
全トラックシャッフルの追加 14
アルバム＋／－ボタンの追加 14
SonicStage 3.1プレイリストに対応 15
LIST画面の変更 15
SonicStageのMP3無変換転送および再生に対応 15
外部メディア内のm3uプレイリストに対応 15
ビデオ関連 16
メモリースティックビデオフォーマットデータへの対応 16
メモリースティックビデオフォーマットデータの外部メディアへの保存機能の追加 16
動作状態の画面表示 16
並べ替え機能の追加 17
TV関連 18
マニュアルプリセット機能の追加 18
その他 19
画面デザインの変更 19
XYZ本体スピーカー出力 19
SOURCE表示の追加 20
サブ画面の変更 21

PCアプリケーション 22
XYZビデオマネージャー 22
メモリースティックビデオフォーマットへの変換 22
SonicStage 22
SonicStage 3.1 22

XYZ本体

【重要】画面OFF機能の追加

POWERボタンを短押しすることで、画面OFFができるようになりました。再度押すと画面がONになります。電源を切るには、従来どおりPOWERボタンを長押ししてください。 *

* ハードディスク保護のための処理を追加したため、電源が切れるまでに従来より時間がかかる場合があります。

ナビゲーション関連

ナビゲーションのメニュー画面の追加

ナビゲーションのMENUのボタン表示に、新しいレイアウトが追加されました。
本体のMENUボタンを押してメニューを表示した場合に、タッチしやすい形状のボタンが表示されるようになりました。リモコン操作時のメニュー表示のレイアウトは従来と同様です。

ナビゲーションメニューの変更

ナビゲーションメニューの設定に関する項目が変更されました。
詳しくは「本体操作編」をご覧ください。

ナビツールバーの追加

ナビゲーションの地図表示時のユーザーインターフェースが変更されました。
従来左側に表示されていたボタンが整理され、画面下にナビツールバーとして表示されるようになりました。自車位置表示時、ルート設定時、スクロール時など、それぞれのシチュエーションで必要となるボタンが表示されます。

ナビツールバー非表示

ナビツールバー表示（自車位置表示時）

ナビツールバー表示（ルート設定時）

ナビツールバー表示（スクロール時）

地図のスクロール方法の変更

地図のスクロール方法を変更しました。画面の中心から見たい方向をタッチしたままにするとスクロールが開始します。画面中心からの指の位置によって、スクロール速度を速くしたり遅くしたりできます。

ご注意

この機能追加に伴い、地図上の一点を長押しすると決定状態になる機能はなくなりました。

ルートガイド時の表示の変更

ルートガイド時のガイド画面をさらに見やすくしました。
さらに、交差点までの距離がわかりやすくなりました。
交差点拡大図のランドマーク表示を大きくし、連続した交差点では1つ先の矢印も並べて表示します。

ルートガイド（交差点拡大図）

1つ先の矢印

ルートガイド（高速道路の出入口や分岐点）

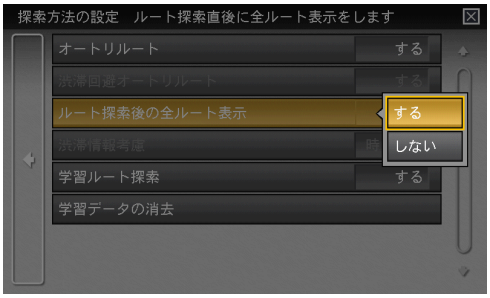
ルートガイド（XYZモーションストリートガイド）

全ルート表示画面の変更

全ルート表示画面を変更しました。
左側に目的地・経由地・距離・所要時間・有料道料金合計が表示され、右側にルート全体の地図が表示されます。全ルート表示画面から「再探索」「編集」「詳細」に進むことができます。
ナビゲーションの設定で、ルート探索直後に、この画面を表示するかどうかを選択できます。

全ルート表示画面

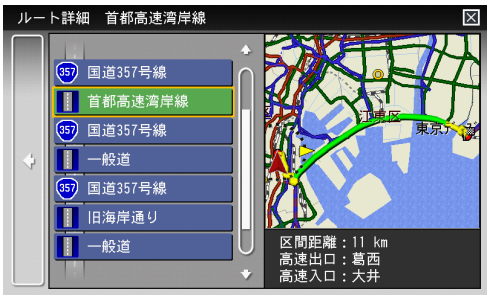
ナビの設定メニュー



ルート詳細画面の追加

詳細なルート情報を表示する画面を追加しました。全ルート表示画面の「詳細」ボタンをタッチすると表示されます。主な道路名が左側に、ルート全体の地図や選択している道路に関する情報が右側に表示されます。

ルート詳細画面



信号機表示の変更

信号機を表示したり非表示にする機能を追加しました。
100 m以下の地図スケールの場合、地図データ内に存在する信号機をすべて表示できるようになりました。
ナビゲーションの設定により、従来の表示方法（ガイドに必要な信号機のみ表示）を選択することもできます。

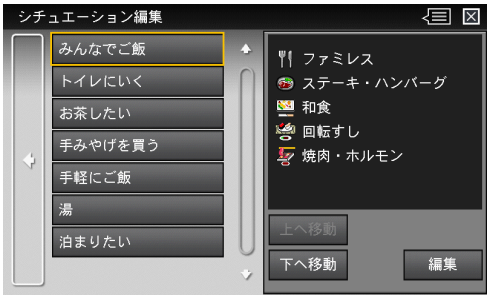
シチュエーション編集機能の追加

シチュエーション検索の項目をカスタマイズできるようになりました。
シチュエーションの名称を変更したり、シチュエーションごとに5つの項目を割り当てることができます。また、シチュエーションの順番は自由に並べ替えることができます。

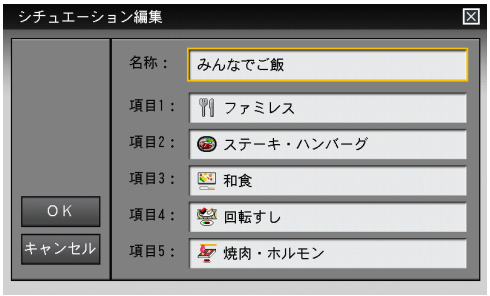
ご注意

シチュエーションの数は7つです。

シチュエーション編集画面（表示順の並べ替え）



シチュエーション編集画面（名称変更・項目の割り当て）



かんたん最寄編集機能の追加

かんたん最寄の項目をカスタマイズできるようになりました。
6つの項目を自由に選択して割り当てることができます。

かんたん最寄編集画面

かんたん最寄画面の変更

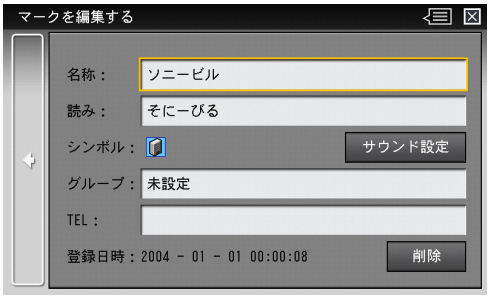
かんたん最寄画面を一新しました。

かんたん最寄画面

マーク編集機能の充実

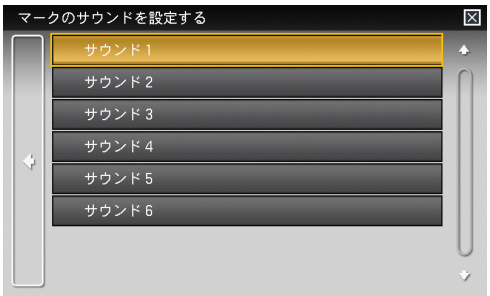
各マークに対してサウンドを設定できるようになりました。サウンドは6種類から選択できます。
サウンドの再生開始までの距離を、100 m／200 m／300 m／500 m／700 m／1,000 mから選択できます。
また、マークのグループ名も編集できるようになりました。

マーク編集画面



マークのサウンド設定画面

サウンドの種類設定画面



再生開始までの距離設定画面

マークのグループ名編集画面

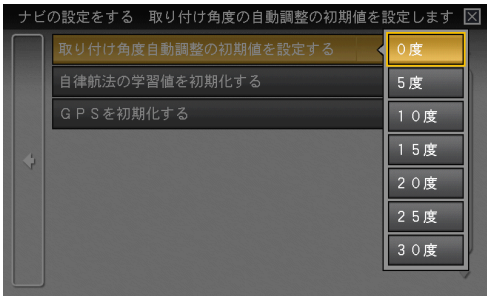
車両情報の設定追加（取り付け角度・自律航法の学習値・GPS）

車両情報の設定画面から、取り付け角度自動調整の初期値の設定、自律航法の学習値の初期化、GPSの初期化ができるようになりました。

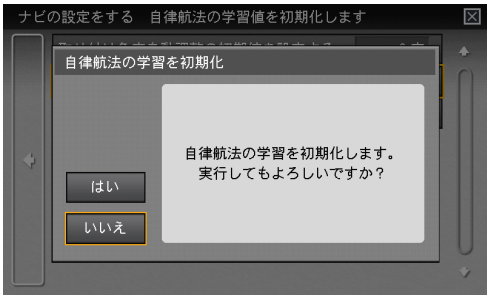
ご注意

取り付け角度自動調整の初期値の設定および自律航法の学習値の初期化は、NV-XYZ88/77または別売りの拡張ステーションNVA-TS1／TS2をお使いの場合のみ可能です。

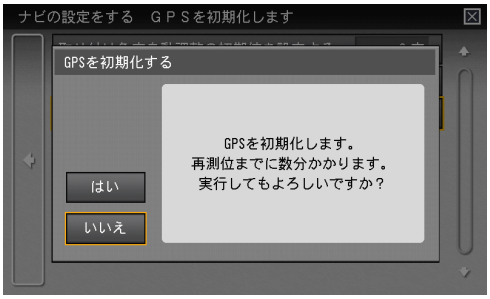
取り付け角度自動調整の初期値の設定



自律航法の学習値の初期化



GPSの初期化

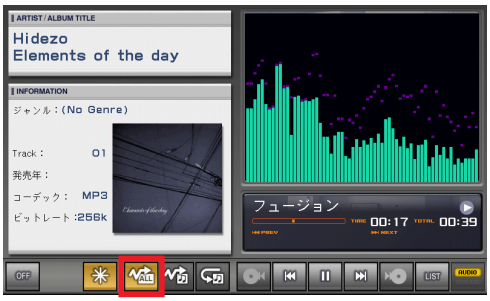


オーディオ関連

全トラックシャッフルの追加

音楽再生時のメニューに全トラックシャッフル機能を追加しました。

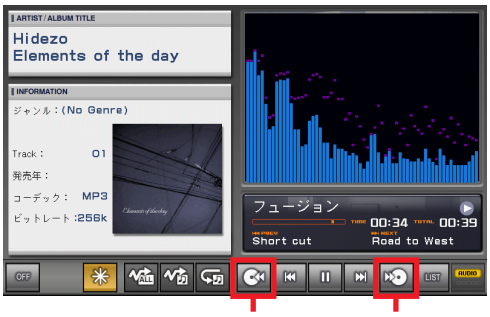
ツールバー表示



メニュー表示

アルバム＋／－ボタンの追加

アルバム＋／－ボタンを追加しました。
また、早送り／早戻しはAMS＋／－の長押しで操作できるようになりました。



アルバム－ボタン　アルバム＋ボタン

SonicStage 3.1プレイリストに対応

SonicStage 3.1から転送されるプレイリストの再生に対応しました。

LIST画面の変更

SonicStage 3.1に合わせて、画面を変更しました。

従来の画面

アルバム検索
マイアルバム
検索
外部メディア
戻る

新しい画面

プレイリスト	← 追加
アルバム	
アーティスト	← 「検索」の下の階層から ここに移動
検索	
外部メディア	
戻る	

SonicStageのMP3無変換転送および再生に対応

SonicStage 2.3以降のMP3無変換転送と再生に対応しました。
SonicStageで転送したMP3形式のファイルはATRAC3形式などのファイルと同じ領域に保存されるため、パーティション変更を行わずに多くのMP3形式のファイルを転送できます。

ご注意

XYZ本体に転送したMP3形式のファイルを他のパソコンにコピーして再生することはできません。

外部メディア内のm3uプレイリストに対応

外部メディア内にm3uファイルが存在する場合に、m3uファイルで指定された曲順で再生できるようになりました。（m3uファイルとは、MP3の再生順序を規定したプレイリストファイルのことです。）

ご注意

この機能は、外部メディア（“メモリースティック”またはCFカード）に記録されたm3uファイルに対してのみ有効です。

ビデオ関連

メモリースティックビデオフォーマットデータへの対応

“メモリースティック” 内のメモリースティックビデオフォーマットのビデオファイルを再生できるようになりました。“メモリースティック” や “メモリースティック デュオ” に記録したビデオを、そのままXYZ本体で再生できます。

ご注意

“メモリースティック デュオ” をXYZで使用するにはメモリースティック デュオ アダプターが必要です。

メモリースティックビデオフォーマットデータの外部メディアへの保存機能の追加

XYZ本体のビデオファイルを外部メディア（“メモリースティック” またはCFカード）に保存できるようになりました。

ご注意

保存できるビデオはメモリースティックビデオフォーマット（mp4準拠）のみです。

動作状態の画面表示

早送りや一時停止など、操作した内容が画面に表示されるようになりました。
タッチパネル／リモコン／ジェスチャーによる操作時に画面表示が行われます。

並べ替え機能の追加

ビデオファイルを並べ替える機能を追加しました。
登録日付（昇順／降順）、タイトル名（昇順／降順）から選択できます。

ご注意

並べ替えできるのはXYZビデオマネージャーでXYZ本体内に転送したビデオファイルのみです。
外部メディア（“メモリースティック”またはCFカード）内のビデオファイルは並べ替えできません。

TV関連

マニュアルプリセット機能の追加

TVのチャンネル設定に、マニュアルプリセット機能を追加しました。

その他

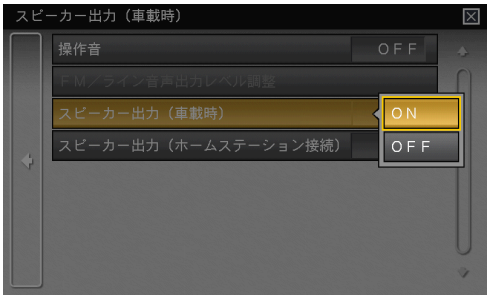
画面デザインの変更

すべてのアプリケーションの画面デザインを変更しました。
また、アプリケーションメニューの「バックカメラ」を「外部カメラ」に変更しました。

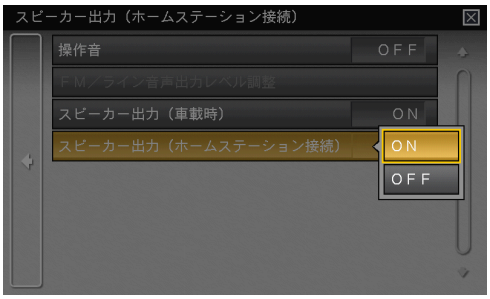
XYZ本体スピーカー出力

XYZ本体のスピーカーからも音楽やビデオ音声などを出力できるようになりました。
スピーカー出力は、システム設定から設定できます。車載時とホームステーション接続時に分けて設定できます。

スピーカー出力（車載時）設定



スピーカー出力（ホームステーション接続時）設定



SOURCE表示の追加

どのSOURCE（オーディオ、ビデオ、テレビ、AUX）の音を聞いているか、またはON／OFFの状態が、地図上のツールバーでわかるようになりました。

SOURCE OFF

AUDIO

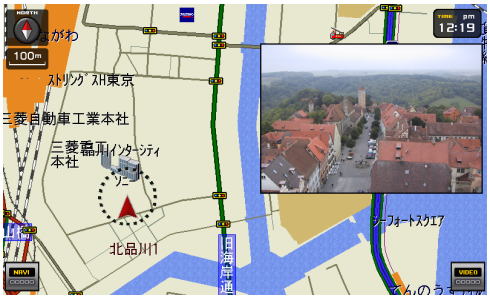
VIDEO

サブ画面の変更

サブ画面にTVやビデオなどを表示するときの画面サイズの切り替え（ノーマル／フル／ズーム）に対応しました。サイズの切り替えはメイン画面同様、サブ画面上でジェスチャーコマンドで操作できます。
ノーマル（4：3）で表示するときのサブ画面サイズが大きくなりました。

ノーマル（4：3）表示

フル表示



PCアプリケーション

XYZビデオマネージャー

メモリースティックビデオフォーマットへの変換

AVI（DV形式を含む）やWMV形式のビデオファイルを、メモリースティックビデオフォーマット（mp4準拠）に変換して転送します。また、MPEG1、MPEG2形式のビデオファイルも、メモリースティックビデオフォーマット（mp4準拠）に変換して転送できるようになりました。
メモリースティックビデオフォーマット（mp4準拠）は、「画質優先」「標準」「サイズ優先」の3種類から選択でき、用途に合わせてハードディスクを有効に利用できます。

SonicStage

SonicStage 3.1

SonicStageのバージョンが3.1になりました。詳しくはSonicStage 3.1のヘルプをご覧ください。